

# 平盆棚の飾り方・お供え物

## 竹笹 (たけささ)

笹の葉がついた青竹を盆棚の左右に固定します。

## ハスの葉

キュウリとなすを細の目に切って洗米で混ぜたもの(水の子)を供えます。

## 牛馬

仏様が極楽浄土とこの世を行き来するための乗り物です。精霊が馬に乗ってこの世に早く帰り、牛に乗って(名残惜しむように)ゆっくり戻る説と、精霊が馬に乗り、荷物を牛に乗せるという説があります。

## 盆ちょうちん

仏様がこの世に帰ってくるための目印です。

## お飾り

ほおずきや栗等、今年採れた作物などを吊下げます。

## ゴザ

盆棚の上敷き、その上にお供え物に乗せます。

## 茶水台 (ちやすいだい)

供え物：左…お茶、右…お湯

## 三段盛

供え物：  
上…つみだんご  
中…お菓子  
下…くだもの

## まこも

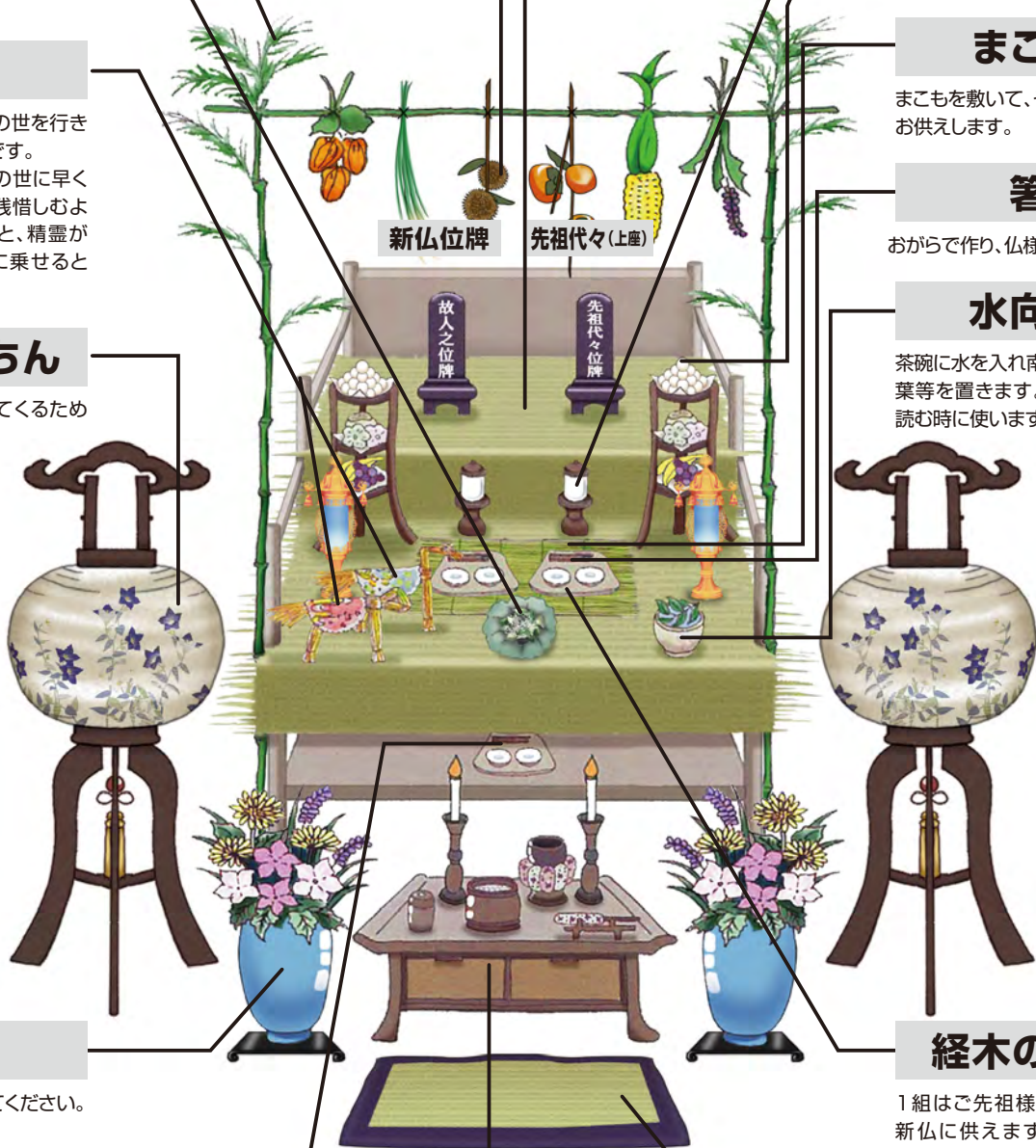
まこもを敷いて、その上にお膳をお供えます。

## 箸

おがらで作り、仏様側に置きます。

## 水向け

茶碗に水を入れ南天・みそはぎの葉等を置きます。僧侶がお経を読む時に使います。



## 花瓶

菊などの色花をいけてください。

## 経木のお膳

1組はご先祖様に、もう1組は新仏に供えます。供え物は次ページの表をご覧ください。

## 餓鬼仏のお膳

経机の下側に供えます。

## 経机 (きょうづくえ)

ろうそく、線香、りんを置きます。

## い草の座布団

僧侶やお客さまが来た時のために用意します。



### 吊りちょうちん

吊りちょうちんは”迎えちょうちん”ともいいます。軒下か玄関に吊るします。初盆では何も模様が入っていない白ちょうちんを吊るしますが、現在は模様が入ったものを利用するお宅も多くなりました。



### たいまつ

玄関近くで炊きます。13日に”迎え火”を、15日に”送り火”を焚きます。  
※たいまつが消化するまで火から離れないようにしましょう。



### 霊供膳

経木のお膳に代わり、霊供膳でお供えしても良いです。  
※宗派によって並べ方が違いますので、詳しくはやまきの販売スタッフまでお尋ねください。

## お供え物について

	13日(一日目)	14日(二日目)	15日(三日目)	16日(四日目)
朝		白飯 七色汁	白飯 冷汁	白飯 漬物
昼		おはぎ	そうめん	
夜	あん団子	白飯 瓜もみ	白飯 天ぷら (野菜)	箸の向き 7 食事をするのは 仏様なので、 箸は位牌側に 置いてください。

### 七色汁

なす・れんこん・ごぼう・しいたけ・油揚げ・里芋・かいわれの7種類の材料でつくる味噌汁



### 冷汁

- ①しろゴマをする
- ②しその葉を入れてすりこむ
- ③調味料をつくる  
みそ さとう
- ④冷水を入れてのぼす

### 瓜もみ

- ①きゅうりを薄く切り、塩を振る
- ②水気を絞って酢味噌で和える

### 煮物

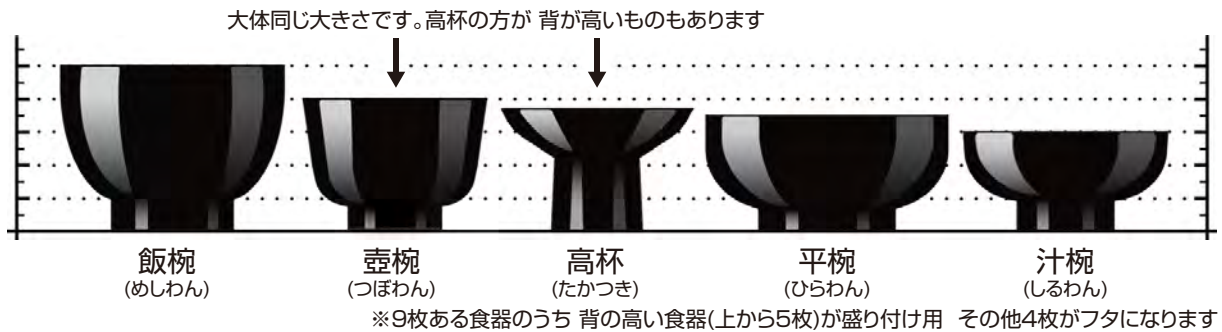
かぼちゃなどの野菜で作る煮物



ご家庭の味付けで…

## 霊供膳について

### 器の背の高さ



飯椀 (めしわん)	ご飯を供えるための器です。炊き立てのご飯を、きれいに丸く高く盛り付けます。
壺椀 (つぼわん)	煮豆や和え物、酢の物などを供えるための器です。
高杯 (たかつき)	白菜やキュウリなどのお漬物、塩もみ、ぬか漬け、梅干しなどを供えるための器です。
平椀 (ひらわん)	煮物を供えるための器です。
汁椀 (しるわん)	みそ汁やお吸い物を供えるための器です。

※注意 お料理は全て 植物性(野菜や豆腐等)を使ってください。動物性(魚や肉等)は使ってはいけません!

### 各宗派の並べ方

#### ※お膳の向きに注意

お供え物を正しく配置した後、箸の置いてある面を仏様側(御本尊や位牌のある奥側)に向けてください。  
お食事をするのは仏様であることを忘れず!

#### 真言宗・日蓮宗・天台宗・法華宗

〈箸を奥側に置いたとき〉

飯椀(ご飯) … 右奥      高杯(漬物) … 中央      壺椀(煮豆) … 左手前  
汁椀(汁物) … 左奥      平椀(煮物) … 右手前



#### 浄土宗

〈箸を奥側に置いたとき〉

飯椀(ご飯) … 右奥      高杯(漬物) … 中央      壺椀(煮豆) … 右手前  
汁椀(汁物) … 左奥      平椀(煮物) … 左手前



#### 臨済宗・曹洞宗

〈箸を奥側に置いたとき〉

飯椀(ご飯) … 右奥      高杯(漬物) … 左手前      壺椀(煮豆) … 中央  
汁椀(汁物) … 左奥      平椀(煮物) … 右手前

